

地域医療連携だより

■脳神経外科からのご案内

常勤医師就任のご挨拶

地域の皆様、初めまして。

この度ご縁があり 2021 年 4 月より行田総合病院脳神経外科に赴任する丸山史晃（まるやまふみあき）と申します。

2009 年に慈恵医大を卒業後、血管障害において国内有数の症例数を誇る慈恵医大に入局し関連施設で研鑽を積み、ここ数年は大学病院本院で年間 100 件以上の手術に携わってきました。

2019 年 3 月より急性期脳卒中血管内治療（脳梗塞に対する血栓回収術およびくも膜下出血に対するコイル塞栓術）を一部開始させていただいておりましたが、2021 年 4 月より『脳血管内治療センター』としてさらに体制を強化し、一人でも多くの命を救えるよう邁進していく所存です。

また、地域の中核病院として脳卒中に関わらず脳神経外科領域全般の診療に従事させて頂き微力ながら地域に貢献できればと考えています。

本間医師、慈恵医大派遣医師と協力し最新の医療設備のもと『安全』かつ『適切』な治療が提供できるよう尽力して参りますのでお気軽に何なりとご相談、ご紹介いただけたら幸いです。少しでも早く地域の皆様に信頼され、良好な医療連携が構築できるよう努力いたしますので何卒よろしくお願いたします。

●得意分野

脳動脈瘤（クリッピング術、コイル塞栓術）、内頸動脈狭窄症（頸動脈内膜剥離術、頸動脈ステント留置術）、閉塞性虚血疾患（急性期血栓回収術、STA-MCA バイパス術）、脳動静脈奇形（AVM）/ 硬膜動静脈瘻（d-AVF）（経動脈的塞栓術、経静脈的塞栓術、開頭術との複合的手術など）、良性脳腫瘍、神経内視鏡手術など

丸山史晃 FUMIAKI MARUYAMA

■東京慈恵会医科大学 2009 年卒

■専門医・認定医

日本脳神経外科学会指導医・専門医

日本脳神経血管内治療学会専門医

日本神経内視鏡学会技術認定医

日本 DMAT

日本ボクシングコミッションドクター

